



インフラ情報マネジメントプログラム共同研究部門 (Informatics For Infrastructure)

研究代表者 工学研究科インフラ・マネジメント研究センター
センター長・教授 久田真
契約相手方 福井コンピュータ(株)、(株)インフラ・ストラクチャーズ、
(有)吉川土木コンサルタント
期 間 令和3年4月1日～令和6年3月31日(新規：3年間)

目的

- 内閣府の規制改革推進会議では、インフラメンテナンスにおけるドローンやAI等の新技術の導入やデータの利活用を推進している。
- 地方自治体は、インフラの老朽化が深刻な中、技術者不足や建設予算の減少など、厳しい課題を抱えている。
- 本研究では、ドローン、AI、データベース等の先端技術を活用し、地方自治体向けの新しいインフラメンテナンスサイクルシステムの構築を行う。さらに、構築されたシステムを実際のインフラ維持管理業務に導入することで、技術の社会実装を行う。

内容

- インフラ維持管理業務にドローン、AI、IoTを導入するための実証
- 先端技術の導入により、効率的な補修工事を実施する仕組みづくり
- 新たに構築したシステムを地域展開

東北インフラ・マネジメント・プラットフォーム(TIMF)を構築



東北大学
インフラ・マネジメント研究センター (IMC)

- 2014年8月～2019年2月 NEDOに採択され「道路構造物ひび割れモニタリングシステムの研究開発」を実施
- 2016年9月～2019年3月 SIPの地域実装支援拠点として活動
- 2019年3月 株式会社インフラ・ストラクチャーズを設立
- 2019年3月 第1回 日本オープンイノベーション大賞 国土交通大臣賞を受賞

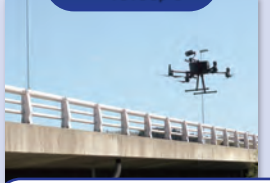
記録・データ



株式会社 インフラ・ストラクチャーズ

福井コンピュータ 株式会社

点検



ドローン・AIを活用した橋梁点検・調書作成支援技術
各種カメラ搭載ドローンを活用した道路のり面管理技術

診断

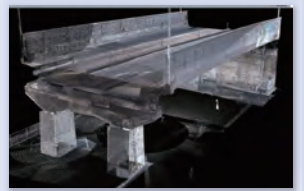


設計



3Dモデルデータの活用

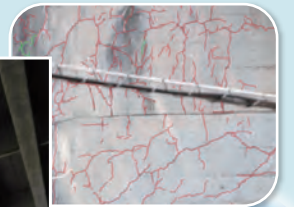
工事



3DデータのVR活用

有限会社 吉川土木コンサルタント

地域展開



研究成果を地域へ展開

